

# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2005-2006

ROTARY INTERNATIONAL  
DISTRICT 2510

*No. 3*  
*2005.* **9**



**SERVICE Above Self**

## 2005-2006 ガバナー月信

国際ロータリー第2510地区

2005-2006年度 ガバナー

**塚原 房樹** FUSAKI TSUKAHARA

〒060-0042

北海道札幌市中央区大通西11丁目4 大通藤井ビル3F

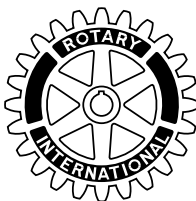
TEL・FAX(011)207-2510

e-mail : d2510go@wave.plala.or.jp

# ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510

---

2005 - 06年度 国際ロータリーのテーマ



---

## 超我の奉仕

---

### C O N T E N T S

---

ガバナーメッセージ	01
ガバナー公式訪問	03
新世代月間に想う	05
地区委員会報告	
新世代委員会	06
ローターアクト委員会	07
インターアクト委員会	08
青少年交換委員会	09
ロータリー財団委員会	10
ロータリー財団年次寄付報告	11
GSEメンバー紹介	11
世界社会奉仕委員会	12
ロータリーの友事務所出版物のご案内	13
投稿記事・オレゴンよりの愛	14
地区大会のご案内	15
訃報・新入会員のご紹介	16
例会変更・文庫通信	17
7月の出席率・会員数	18
地区カレンダー（9月・10月）	19

---



2005 - 2006年度  
国際ロータリー第2510地区  
ガバナー 塚原 房樹

## 『ロータリアンは青少年の模範』 青少年はロータリアンの鏡

会長・幹事の皆様にはお元気でこの夏を過ごされていることと存じます。私も無事に公式訪問を続けておりますのでご安心ください。ところで9月は「新世代のための月間」であります。この月間中には、ロータリーの提唱するすべての青少年活動に焦点が当てられるべきです。各クラブはロータリーの伝統ある標語「ロータリアンは青少年の模範」という標語をクラブ会報、特に新世代月間中の会報に、また青少年活動についてクラブに報告する時に使うように奨励されています。地域社会の指導者であるロータリアンは、将来を担う若い人々の模範とならなければなりません。青少年の指導力を伸ばし、市民としての責任感を培うことは、ロータリーの青少年活動の変わらぬ目標なのです。

青少年交換はロータリーの青少年活動の中で最も好評なプログラムです。事実地域の人たちがロータリーと最初に出会うのは青少年交換なのです。RI理事会は青少年交換活動の実施に当たり新たに推奨指針を次のように設定しました。

『青少年交換プログラムは、プログラム参加者をめぐる肉体的、性的、精神的な虐待の疑惑問題を防止したり、あるいは適切に対応するために、危機管理活動を強化することが奨励されている』国際協議会のグループセッションにおいてもこの件が取り上げられました。これを受けて各地区で「緊急対策マニュアル」と「セクハラガイドライン」の作成が義務付けられ、野澤地区青少年交換委員長にお願いをしました。全国委員長会議で検討し12月には「虐待とセクハラガイドライン」がまとまる見通しです。このようなことはロータリアンの常識では考えられないことです。交換事業のイメージがダウンすることを恐れます。

しかし最悪の事態を勘案して受け入れ、派遣国双方が万一に備えてこのような防止策を協議し、取り決めておくことはむしろ今後の青少年交換事業に信頼性をもたらすことになるでしょう。またこの問題は単に青少年交換委員会の問題だけではなく新世代委員会全般にかかわる問題でもあります。ガイドラインが決まりましたら直ちにクラブ会長・幹事さん宛てにお送りする予定です。

ロータリアンは地域社会の指導者として青少年の模範でなければなりません。しかしまたロータリー自身、少年の心を失ってはならないのです。

ポール・ハリスに『わがロータリーへの道』という晩年に書かれた著書があります。この自叙伝は主としてロータリーの故郷、ウォーリングフォードにおける少年時代の思い出が生き生きと綴られています。序文は次のように書かれています。「私の70余年の人生で大切なものが2つあります。1つは古里ニューイングランドの谷間、もう1つはロータリー運動です。私がロータリーに身をささげるようになった源を探っていくと、谷あいの故郷、村人の人情や宗教や政治に関するおらかな心にまで遡ることが出来ます」。そして彼の幼少時代を過ごしたバーモントの小さな村の自然、山や河や池、ピューリタンの末裔である祖父母との慎ましやかな暮らし振りを懐かしく書き連ねております。その彼がシカゴの町で弁護士を開業しました。「弁護士の看板を出すことはやさしいが、まさか完全に無視されるとは思いませんでした。もちろんお客はぜんぜん来ませんでした。石の上にも3年、どうにか仕事は軌道に乗りました。私には大切なものが1つ欠けていました。友達でした。シカゴの町には溢れるほどの人がいる。しかし自分には1人の友もない。非常に淋しい、恐ろしいほどの孤独感に襲われました」。シカゴは人の心の砂漠でした。そこで同じ孤独感に悩まされている3人の仲間と作ったのがロータリークラブでした。ロータリーの原点はここにあります。「ロータリーが会員を導いていく方法の一つは彼らの気持ちの中に少年時代の心を残すことです。善良な人の心の中には、少年時代のことが焼きついています。少年時代には、人生を見る目は素晴らしいもので、清らかな眼で偏見は無く、寛容で熱意と友情に溢れています。少年の心を失ったといわれることは悲しいことです。少年時代の心を失わなければ、老化現象は起きません。ロータリーは少年時代の心を忘れずに発展向上

を目指す団体です」。

しかし年齢とともにそういった少年の心が失せていくことは悲しいけれども事実です。今ロータリーの文献、資料の中には奉仕という文字はいたるところにあります、フェロシップ(親睦)は見当たらなくなりました。しかしロータリーの発生時にあったものは温かい仲間意識でした。決して奉仕の理想ではありませんでした。ロータリークラブが奉仕団体だというのは1911年頃から意識されたことです。現在のロータリーはボランティア団体として組織の管理・運営が主体で少年の心などと言う言葉自体失われてしまいました。『ロータリアンは青少年の模範』でなければなりません。同時に純粋でみずみずしかった我が少年時代の心を老いさせてはなりません。その意味で『青少年はロータリアンの鏡』であります。悩める青少年に暖かい手を差し伸べる、その手を差し伸べることにより救われるのはむしろロータリアンのほうなのです。

私はかねてよりロータリーの古里をたずねてみたいと思っておりました。1996年、ポール・ハリス没後50周年の記念追悼集会在、シカゴのマウントホープ墓地で開かれました。そこへの出席を機会にロータリーの故郷、ニューイングランド・バーモント州・ウォーリングフォードを訪ねることが出来ました。

創始者が幼少時代を過ごしたニューイングランドの谷間には、当時の由緒ある建造物や、村の人々の人情がそのまま残されていました。ポールがはじめてA.B.Cを習った「赤い小さな小学校」、初めて泳ぎを覚えたフォックス池、父と一緒に鱒釣りにいったチャイルド川、毎週日曜日に礼拝に連れて行かれたCongregational Church教会などポールの子供のときそのままタイムスリップしたように村のたたずまいは変わっていません。「赤い小さな小学校」はすでにポール・ハリス記念財団によって維持され今はウォーリングフォードロータリークラブの例会場となっています。昔、国際協議会がニューヨーク州のレークプラシッドで開かれていたとき、研修に参加する世界中のガバナーエレクト達が往路、復路の際この村を表敬訪問しました。村人は彼らを温かくもてなし、彼らはロータリーの古里の人情を肌で体験しました。しかしただ一つ彼らが見ることが出来なかった場所があります。

それは赤い小学校の隣に1853年に建てられた祖父母の家でした。この家こそがポールが3歳のときから大学に入学するまで過ごした、彼の人格形成上かけがえの無い神聖な記念すべき家でした。風格のある家でポールの自伝には「我が家は大邸宅ではありませんが、それでも14部屋もあり…」と紹介されています。現在の住人が訪問者を嫌うという噂があり、今まで、ロータリアンも外観を見るだけで中を見た人はありませんでした。たまたま祖父母の家の真向かいにある宿のマダムの口利きで祖父の家に現在住まいしているご夫婦が家の中を案内してくれるという予期せぬ申し出がありました。その家のご主人マーカスさんは個人資産の鑑定人で家の中には時計、銀器など骨董品が溢れていました。そこで見ず知らずのものがなぜ招待されたのか謎が解けました。昼間宿で旅装を解いたとき話し好きのマダムと古いマイセンの話などしたので骨董好きの日本人と思われたらしく、そこで骨董鑑定人のマーカスさんに紹介してくれました。

ポールが「懐かしい家の面影は終生消えることはありません」と述べた静かに年を重ねた旧家……ポールの寝室、食堂などを案内されました。時を超えて、今にも少年ポールが隣の部屋から元気に走り出てくるような気がしました。家の壁紙は何度か張り替えられたでしょう。しかし昔からあるドアや窓はロータリーの創始者の少年時代を優しく見守ってきたことでしょう。ロータリーの歴史的な遺産を快く見せてくれたマーカス夫妻に心よりお礼を申し上げます。

因みに近年ガバナーエレクトの国際協議会はロータリーの古里から遠く離れた西海岸に移りました。そのためポールが少年時代を過ごしたウォーリングフォードの村を訪れるロータリアンが少なくなったことは残念です。

最後になりましたが、会長・幹事さんのご健康を祈念いたします。

## お詫び

8月号ガバナー月信「ガバナーメッセージ」の9-10行目中、不適切な表現をしてしまい、保険業務に携わる方々に不快な思いをおかけしたことに對し衷心より申し訳なく思っております。以後このようなことの無いよう注意するとともに関係各位にお詫びを申し上げます。ご指摘いただいた会員の方に感謝申し上げます。

ガバナー公式訪問ではありがとごいざいました



砂川RC公式訪問（7月13日）



滝川RC公式訪問（7月14日）



芦別RC公式訪問（7月15日）



江別西RC公式訪問（7月19日）



栗沢RC公式訪問（7月20日）



ガバナー公式訪問ではありがとうございました



美唄RC公式訪問（7月21日）



岩見沢RC公式訪問（7月22日）



深川RC・妹背牛RC公式訪問（7月26日）



小平RC・留萌RC・羽幌RC公式訪問（7月29日）





---

---

# 新世代月間に想う

---

---

新世代委員会カウンセラー

**伊藤長英** (PDG・苫小牧北RC)

ロータリーにおいて新世代という言葉が使用されるようになったのは、1996年からであり、新世代とは0歳から30歳までを言います。

2004年版手続要覧には次のように記されています。「すべてのクラブと地区は、新世代の基本的ニーズを支援するプロジェクトに着手するように奨励されている。基本的ニーズとは、健康、人間の価値、教育、自己開発である。新世代のためのRI構成プログラムとは、インターアクト、ローターアクト、青少年指導者養成プログラム（RYLA）及び青少年交換である。奉仕の機会に関する項目の内容（例えば、危機下の児童擁護、保健、識字・計算能力向上）もまた新世代のニーズに取り組む」。

私がガバナーを務めた1998-99年度のジェイムス L.レイシーRI会長は、「ロータリーの夢を追い続けよう」とのテーマを掲げ、強調事項は「地域社会の関心事と子供たち」ということでした。その意向を尊重して私は地区の重点目標の第1に、新世代のプログラムの積極的推進ということを取り上げ、地区大会には“新世代の未来を築くフォーラム”を行いました。ロータリーの組織は各委員会毎になっていますが、私はインターアクト、ローターアクト、青少年交換、ロータリー国際親善奨学生、米山奨学生及び一般新世代等全ての新世代の方々に参加して頂き、全く新しい発想でフォーラムを行いました。最後の講評において、中島治一郎RI会長代理から高く評価して頂き、大変嬉しく且つ光栄に感じたことを思い出します。先日塚原ガバナーより今年度の地区大会にRI会長代理として中島治一郎PDGが決定したとのご連絡を頂き感慨深いものがあります。

新世代委員会に属する各委員会がお互いに連携するのは勿論のこと、他の委員会に所属する新世代の方々とも時には連携して一緒にプロジェクトに参加されるように望んでいます。例えば、今年度の地区大会において行われる新世代分科会セミナーとか、毎年2月に札幌で行われる国際スキーマラソンのようなプログラムに。



## 「ロータリアンは青少年の模範」 超我の奉仕～新世代の心に響くように！

新世代委員会

委員長 細川好弘 (静内RC)

ハイテクと英知を結集して世界が注目する中、宇宙開発が推進されております。一方、人が住む世界、地球上では自然破壊、戦争、テロ、親子間の殺人事件等、命と命の残酷な行動が報道され、次代を担う新世代の心にどのように映っているのか心配です。

好ましい行動、好ましくない事件が混在する、厳しい経済競争の社会環境ではありますが、やるかたない現況を踏まえて、新世代の若者をロータリーファミリーとして支えて行く信頼ある指導力が望まれているように思われます。

私は看板屋であります。定年はありません。職場まで徒歩ですが天候の良い時は歩道に小さな蟻の群れが一生懸命活動しております。踏みつけないように歩くのが大変なほどですが、空が曇って雨模様になってくると蟻の姿はありません。雨を予知して蟻の巣の入口を塞ぐのに汗を流しているのだそうですが、昆虫や鳥たちも同じような行動をとるのだそうです。このように自然の変化を伝える言葉を「自然語」と言うようになりました。

ロータリー標語「各ロータリアンは青少年の模範」(ロータリー章典40.050.2)が奨励されております。

年齢30歳代までの若い人の育成を支援する全てのロータリー活動に焦点を当てるために、青少年交換委員会、インターアクト委員会、ロータリーアクト委員会等関連委員会と連携を継続しながら、世界平和・国際理解・超我の奉仕に汗し語り合う機会に恵まれるよう新世代プログラムが実施されております。

新世代プログラムの成果を共有するためにも、地区内72クラブ挙げて新世代の心に響くロータリーの思い(自然語)を伝えて下さい。

9月は「新世代のための月間」ですが、ロータリー標語「各ロータリアンは青少年の模範」を年間を通じてご活用いただきますようお願い致します。



(国際ロータリーHPより抜粋)





## 新世代月間に因み、 ローターアクト活動について

ローターアクト委員会

委員長 柳

孝一 (札幌幌南RC)

18才から30才までの男女が会員資格のローターアクトは、現在地区内で10クラブ約110名の会員が活動しています。アクトクラブは、月2回の例会をベースに親睦を深め、奉仕活動等別プログラムを実践しています。

例会の内容は、ロータリーの例会と同様で、点鐘に始まり点鐘で終わります。ローターアクトソングを斉唱し、会長報告、委員会報告、活動報告等行い、卓話等のメインプログラムがあります。

例会以外のプログラムにロータリークラブの例会に出席したり、ロータリークラブのプログラムのお手伝い、独自の奉仕活動を行っています。施設の窓ふきや慰問、ゴミ拾いや募金活動、様々なプログラムを行っています。

地区単位の活動としては、地区大会、地区協議会は公式行事として担当ホストクラブが実行委員会を組織し、企画立案から運営まで実施しています。他に地区セミナー(勉強会 ※今年度は中止)海外研修が行われています。また、2500地区とのローターアクト北海道交流会は、今年度で4回目を迎え当地区のホストで開催を計画しています。

それぞれの行事に、各クラブ3～5名の参加者があり、総勢で30～50名のアクトが一同に介し、そのプログラムを体験します。

上記以外にも、会長・幹事会、全国研修会、またキャンプや温泉宿泊等の懇親会を催し、親睦を深めています。

例会だけではなく、行事参加したり、あるいはその行事の企画から運営をすることによって、アクトでなければ出来ない体験ができます。その体験は有意義で、アクトの醍醐味でもあると思います。

ロータリークラブにとっては、ローターアクトと一緒に活動できる事とロータリークラブの存在を理解している若者が増えることは、ロータリーにとっても有意義なプログラムであると考え、委員会活動を邁進しています。

地区内のロータリアンの皆さまには、ロータリーの理解者を増やし、将来の会員増強にもつながるよう、ローターアクトの会員増強にご協力をお願いいたします。



札幌幌南RAC 施設慰問活動



室蘭北RAC 募金活動



## 9月 新世代月間にちなんで インターアクト海外研修の報告

インターアクト委員会

委員長 堀田 昌資 (札幌東RC)



儒遠山(木浦市)ノ・ジョンボン(英雄)の像の前で集合写真

国際ロータリー第2510地区インターアクト委員会は、国際理解と親善を推進する奉仕プログラムの一つに、昨年に引き続き韓国の『木浦共生園』訪問交流と支援活動、首都ソウル市内の歴史遺産の見学を8/2～8/6の期間で実施致しました。

地区内8高校のインターアクター19名と顧問教師8名、そしてロータリアン2名が参加致しました。

仁川空港で入国手続、夕食後バスで西海岸高速道路を370km南下すること5時間30分、訪問の施設がある木浦市(港町で人口25万人)には深夜1時頃、ホテル到着となりました。『木浦共生園』は保護者のいない児童、その他環境上養護を必要とする児童を入所させ、キリスト教精神に基づき自立できるよう保護、育成することを目的とした施設で(1928年設立)あり、設立者尹致浩と結婚した日本人・田内千鶴子は“韓国孤児の母”と慕われ、現在まで3,700名が『木浦共生園』を育立っており、韓国民間社会事業の中では最も古い歴史を誇っている。(鄭愛羅園長のあいさつ)

児童からは私共のために練習した日本語の歌を2曲披露……感激!

インターアクターからは、学校祭バザーなどで集めた古着・おみやげなどを手渡し、とても喜んでくれました。

各施設を案内いただいた後、3時間に渡り楽しい交流会が続き、心温まる歓迎に参加者全員が感銘を受けた訪問となりました。

韓国は、近くて遠い国でしたが日本とは時差はなく、肌の色や顔立ちはよく似ていますが、習慣も文化も日本とはかなり違っております。日韓友情40年の今年は、経済・文化等さまざまな交流が行われています。両国民の相互理解が深められますことを願うものです。



世界文化遺産 華城



『木浦共生園』訪問ケーキパーティ





## Fellow Ship!!

### 「オリエンテーションからみえる交換プログラム委員会活動」

青少年交換委員会  
委員長 野澤 幸平 (岩内RC)

7月31日(日)06-07年度長期派遣プログラムの選考試験が行われました。保護者、RC関係者、地区委員が参加しての『選考面接試験』。合格通知そして1年後の出発を目指してオリエンテーションのスタート。

ロータリークラブの概要、仕組み、青少年交換プログラムの内容、目的。注意事項4D。4Dって? Drive (運転)、Drink (アルコール)、Drug (タバコ)、Date (デート) の禁止等の説明が。

留学には何が一番必要ですか? 「英会話力」、直感で答えるかと思います。確かに大切な項目ではありますが。しかしより大切なこと。“心のタフさ” それを支えるコミュニケーション技能ではないかと思っております。英語はその1手段かと。英語力、無いよりあった方が良いことはもちろんである。

派遣候補生、保護者の方にこの1年間は学校祭と同じで候補生が新たな事に挑戦、学びそれらを派遣国で発表会。

我々ロータリアンも保護者も今一度、候補生と一緒に学ぶことにこの交換プログラムの良さがあるのでは。まさにロータリーの心、Fellow Ship!!

保護者が子供に日本料理の指導。派遣生は茶道に、日本舞踊に、楽器に、剣玉に挑戦... 3日坊主でもいい、足を一步前に。そんな前向きな気持ちに皆で一緒になって。そんなオリエンテーションでありたいと思っております。日本文化、何でも指導出来るロータリアンの方、昔とった“杵 柄”。ご協力下さい。お待ちしております。



冬の北海盆踊り (オーストラリアの留学生)

札幌清田RCさんが道立札幌清田高校(校内推薦申請学生が9名)のスポンサーRCに決定。初めて青少年交換プログラムへの参画です。ロータリアンの方々ご協力とご支援をお願いします。

札幌清田RCさんが道立札幌清田高校(校内推薦申請学生が9名)のスポンサーRCに決定。初めて青少年交換プログラムへの参画です。ロータリアンの方々ご協力とご支援をお願いします。



派遣生の英語によるパフォーマンス (習字)



派遣生の英語によるパフォーマンス (太巻)



受入・派遣・ローテックス全員集合

### 地区青少年交換委員会 長期派遣生追加募集

当地区の青少年交換プログラムとして06-07年度の長期派遣の追加募集を致します。ロータリーの親善使節としてふさわしい高校生をご推薦下さい。

1. 派遣期間 2006年8月から約1カ年間
2. 派遣国 \*オーストラリア \*台湾
3. 募集人員 若干名
4. 応募方法 説明書及び申請書お送りします。
5. 締切日 9月28日(水)
6. 選考日 10月初旬予定

※お問い合わせ  
Tel  
0135-61-4728  
Fax  
0135-61-4832  
携帯  
090-1649-5810  
野澤 迄



## 『ロータリー財団地域セミナーに参加して』

ロータリー財団委員会  
委員長 遠藤 正之 (札幌南RC)

本年度のロータリー財団地域セミナー(Zone1, 2, 3, 4A)は去る7月24日(日)、東京高輪プリンスホテルで南園RI理事、宮崎茂和RRFC、玉村文夫TRF管理委員をはじめ国内の地区ガバナーはじめ、財団委員、財団に関与する地区役員、約200余名が参加して行われました。

最初に南園RI理事がロータリー100周年を祝うシカゴ大会にふれ、多くの日本人の参加、特に外国人60名を含め1030名の参加があった日本人朝食会、6回の総会すべてが完璧に行われたことについて感謝を述べられました。

又ラビツァ前財団管理委員長が財団の改革の一前として、管理委員を増員し、又一方で現職の簡素化を考えている旨を強調された。又、今年は管理委員にカナダ出身の女性が任ぜられており、財団に対する期待が大きいことを意味していると所感を述べられた。又財団プログラムについても、種々コメントされ、特に非効率である小規模なマッチング・グラントについても経費がかかり過ぎる点等の問題を指摘されました。次いで玉村TRF管理委員がロータリー財団とポリオの現況について触れ、財団の位置づけを大企業に例え、RIの理事は総務であり財団は営業部であるとし、営業部(財団)は奉仕を推進するために重要であることを強調した。(昨年度における日本の年次寄付は1人117ドルでした)

今年も“Every Rotarian Every Year”で100ドルを是非お願い致します。又、ポリオの現況については現在、ナイジェリア、インドネシアの一部に発生をみているのが現状です。1985年以来、大変無理なお願いをし、創立100周年(2005年)までに撲滅を目指しましたが、未だ目的を達成していないのは心残りであります。ポリオ撲滅基金の募金は財団として一時募金活動を中止し、今後はWHO、UNICEF等の政府筋に依頼することにしました。次いでポリオ撲滅キャンペーンの経過と現況について、西村二郎日本REFC委員より報告がありました。恒久基金については、渡辺好政恒久基金日本委員会副委員長が、ロータリー財団に対する恒久基金の歴史とその意義について説明し、現在4億5050万ドルの資産を2005年に5億ドル、2025年までに10億ドルとの目標を示されました。又、恒久基金と年次寄付との説明をロバート・バース元RI会長の言葉「年次寄付は毎日庭に水をまき、花に水分を与えるもの、恒久基金はいつでも水をまけるように貯水池のようなもの」と引用して説明しておりました。又、ポール・ハリス・フェロー、諸々の寄付、表彰について詳しく説明がありました。午前中の最後のセッションは、特別非営利活動法人ロータリー財団の現況について、岩井敏理事長が本部との種々行き違いから時間がかかったが、漸く昨年7月より、特定非営利活動法人ロータリー日本財団が発足し、目下過渡的な状況ではあるが、今後寄付に対する透明性の確保、税制上の優遇措置についても改善されていくと思われる。なお今年度から教育的分野への寄付については、20万円以上(昨年度までは30万円)から優遇措置を受けられることになった等の報告がなされました。

午後からはロータリー財団の財務に関して、上野孝RRFCから管理委員会、資金委員会、監査等の構造的な説明の後、昨年度の収支についての説明があった。総収入179百万ドル(寄付金106百万ドル、投資収益73百万ドル)でプログラム増進、管理費、寄付増進費等で103百万ドルの支出となり76百万ドルの余剰金が出たとの報告がありました。詳しいことについては後程報告がなされるかと存じます。次いで片岡暎子日本事務局財団室長が2006-07年度のDDFが極端に減少することについて、シェア・システムから詳しく説明がなされました。シェア・システムのことについて極めて難解な部分が多く、理解するのに更なる勉強が必要と痛感しました。次いで片岡信彦RRFCからロータリー・プログラムを遂行するために、大口寄付、年次寄付アドバイザーが新設され、当地区の大口寄付担当アドバイザーに田巻明男PG(第2500地区)、年次寄付アドバイザーに小船井修一PG(第2500地区)が選任され一応目標が示されました。

ロータリーカードの推進状況について、ロータリーカードへの参加が進んでおらず、7月15日現在1万枚の目標に

対して1367枚であり、目標に達しないと財団に対する0.3%の寄付がなされないため、早い時期に多数の参加を呼びかける願がありました。当地区の参加は48枚に留まっております。

最後はマッチング・グラントと地区補助金の使い方について、このマッチング・グラントはロータリー財団最大のプログラムであるのに1件の処理に2630ドルの経費がかかり、又17百万ドル相当の最終報告がされていなかったりしたため変更されました。即ち、小口のマッチング・グラントは廃止となり、2005-06年度より補助金の額として5000ドルから15万ドルとし、プロジェクトの規模として1万ドル以上ということになります。又2万5000ドル以下のマッチング・グラントの申請手続きも厳しくなりました。その後質疑応答の時間があり、16時30分に講評を終え解散となりました。今年も又熱い重いセミナーでした。  
—今年も1人100ドルをお願い致します—



## ロータリー財団年次寄付報告

ロータリー財団委員会

委員〈増進担当〉 **大村孝男** (千歳RC)

2004-05年度、「毎年あなたも100ドルを」のスローガンのもと、年次寄付のご協力をお願いしましたが、最終集計結果が出ましたのでご報告申し上げます。

年度当初の会員数が3,141名であったことから、地区目標を314,100ドルに定め、321,640ドルの寄付をいただくことができました。1人当たりになると102.4ドルであり、「毎年あなたも100ドルを」を達成することができました。

各クラブのご理解とご協力に対しまして、厚くお礼申し上げます。

また、本年度も「毎年あなたも100ドルを」のスローガンのもと、地区目標を30万ドルに定めさせていただきました。昨年度同様、1人当たり100ドルの寄付をお願い申し上げます。



## GSEメンバー紹介

今号より毎号で紹介します

GSE派遣チームメンバー

**田畑美保**

2005-06年度タイGSE派遣チームメンバーの田畑です。現在、来年のタイへの派遣に向け研修をしています。チームメンバーそれぞれが仕事もち、研修を行うのは時間の制限があり大変なことが多々ありますが、研修が始まり早5ヶ月が過ぎた中で、タイについて、宗教、文化、タイ語など様々なことを勉強し、議論しながら少しずつメンバー同士打ち解けられてきていると思います。今後さらにチームとしてお互いに協力しながら最後まで無事にやり遂げられることを願っています。

私は現在看護師として働いています。どこの国にもどのような形であれ、病院やクリニックがあり、看護師がいる

と思います。日本の病院と他国の医療にどのような違いがあるかはわかりません。現在の自分の看護師としての技量に満足もなく、まだまだ未熟で勉強しなければならない立場ではありますが、今までの看護師という職業に携わる中で、やはり他国の医療に興味をもち、何かの経験が出来れば今後この職業を続ける中で参考に出来ることや、役にたつことがあるのではないかと思います。タイと日本との医療システムの違い、現在のタイの医療事情、タイの看護師の在り方など勉強できればと思っています。

これから、本格的にプレゼンテーションに向け、自分たちの職業や、日本についてどのようなことを伝え、どのようなことを学ぶかなど、作っていかねばなりません。今回このような機会を与えて頂きましたが、チャンスは1度しかありません。全てを伝え、全てを学ぶことは出来ませんがひとつでも多くのことを伝え、学ぶことができればと思っています。



## 地区委員会活動報告

# 「スマトラ沖大地震支援」書き損じハガキ／未使用テレカ回収事業第2回集計報告

世界社会奉仕委員会

委員長 齋藤修弥 (室蘭RC)

盛夏の候、会員の皆様には益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃世界社会奉仕委員会事業につき大変お世話になっておりますこと、厚くお礼申し上げます。さて、この度の「スマトラ沖大地震支援」書き損じハガキ未使用テレカ回収事業につき、多大なご協力をいただき誠に有難うございました。

この度第2回の集計が出来上がりましたのでご報告いたします。別表のとおり40RCから温かいご支援をいただき、換金の結果書き損じハガキ179,420円、未使用テレカ172,160円、両者合わせた合計金額は351,580円となりました。その後の現地での報道を見るにつけ、支援活動は長期にわたって行う必要性を痛感しております。

当世界社会奉仕委員会としては、これからも不慮の大災害発生に際して、随時各種の支援活動を展開する方針ですので、今後ともご協力の程宜しくお願い申し上げます。この度はご支援本当に有難うございました。

## 第2回書き損じハガキ／未使用テレカ回収状況

7/12現在

	月日	クラブ名	官製ハガキ	往復ハガキ	500円テレカ	1000円テレカ	合計	その他
1	2月22日	岩見沢	112		48	6	166	
2	3月23日	登別	121				121	
3	4月4日	小樽	33				33	
4	4月12日	札幌南	53				53	
5	4月20日	芦別	107				107	
6	4月27日	芦別(2回目)	168				168	
7	5月27日	様似	308				308	
8	〃	江差	70		4		74	
9	6月7日	滝川	334	1			335	
10	〃	七飯	279	8			287	
11	〃	苫小牧北	46				46	
12	〃	札幌北	13	1			14	
13	〃	札幌南	142		32	9	183	25
14	〃	伊達	510	50	3	1	564	2
15	6月9日	江別西	38				38	
16	〃	札幌清田	45				45	
17	6月13日	札幌南(2回目)	4			1	5	
18	6月24日	札幌はまなす			11		11	
19	〃	岩見沢東	18		1		19	
20	〃	恵庭	750	4	11		765	1
21	〃	苫小牧北(2回目)	1		8	1	10	
22	〃	岩見沢(2回目)	290	23	21		334	
23	6月28日	羽幌	44		2		46	
24	〃	苫小牧	44		5		49	
25	〃	函館	155				155	
26	〃	函館東	143				143	
27	〃	函館北	7				7	
28	〃	函館五稜郭	15				15	
29	6月30日	江別	323		33	25	381	63
30	〃	留萌	6		10		16	
31	〃	北広島	165	9			174	
32	7月5日	蘭越			9		9	
33	〃	小樽南	76		10		86	
34	〃	苫小牧北(3回目)	1		8	1	10	
35	7月6日	札幌東	155		5		160	
36	〃	札幌西	526		11		537	6
37	7月12日	室蘭	53		26		79	7
38	〃	新札幌	69			7	76	
39	〃	栗沢	74				74	
40	〃	小樽(2回目)	39	10	12		61	
		合計	5,337	106	270	51	5,764	104

# 〈ロータリーの友事務所出版物のご案内〉

## 2005-2006年度用 ロータリーの友事務所出版物一覧

	項 目	内 容	定 価
定 期 刊 行	ロータリーの友 【発行日/毎月1日】	国際ロータリー公式地域雑誌に指定され、ロータリークラブ会員は、その購読義務を有する。(月刊)	210円 (本体200円・消費税10円/送料別) (会員は送料込)
	ロータリーの友 英語版 (63号・64号) 【(63号)発行予定日/2005.11】 【(64号)発行予定日/2006.04】	「友」より海外向けにふさわしい記事を編集、転載。その他日本の文化、社会、経済および一般事情紹介の記事を掲載。(年2回)	525円 (本体500円・消費税25円/送料込)
	ロータリー手帳 【発行日/2005.05】	ロータリー関係資料(綱領・年間行事・ガバナー事務所など)を付したロータリアン必携。ロータリー年度で製作。スケジュール表とアドレス帳が付属。サイズ14.5cm×9cm	630円 (本体600円・消費税30円/送料別)
	〈CD-ROM〉 全日本ロータリークラブ会員名簿 【発行日/2005.08】	34地区別・全RC会員氏名・職業分類・勤務先・自宅住所を記載。	8,925円 (本体8,500円・消費税425円/送料別)
配 布 資 料	全国インターアクトクラブ名簿 【発行日/2005.07】	クラブ名・スポンサークラブ名・会員数・例会場・事務所・例会日・会長・幹事名入り、各ロータリークラブ・インターアクトクラブへ1部宛配布。	無 料
	全国ローターアクトクラブ名簿 【発行予定日/2005.10】	クラブ名・スポンサークラブ名・会員数・例会場・事務所・例会日・会長・幹事名入り、各ロータリークラブ・ローターアクトクラブへ1部宛配布。	無 料
	2005-2006年度 ロータリー財団国際親善奨学生名簿 【発行予定日/2005.10】	留学大学・スポンサークラブ名・住所・出身校などを記載。各ロータリークラブ・奨学生に1部宛配布。	無 料
既 刊	ロータリーソング楽譜集	君が代・奉仕の理想・我等の生業・旅は道づれ・今日も楽し・おゝロータリー・喜び分つ・ロータリー賛歌他30曲の歌詞とピアノ伴奏。	525円 (本体500円・消費税25円/送料別)
	ロータリーソングCD	楽譜集掲載曲のうち、25曲を1枚のCDに収めました。インストゥルメンタル(カラオケ)付き。頭出し自在。歌詞カード付き。	3,150円 (本体3,000円・消費税150円/送料別)
	インターアクトの歌・ローターアクトの歌 カセットテープ	片面インターアクトの歌・片面ローターアクトの歌・男性合唱。楽譜付き。	1,050円 (本体1,000円・消費税50円/送料込)

(お申し込みはクラブ事務局を通じてロータリーの友事務所まで)

ロータリーの友地区委員 **黒 澤 昌 彦** (札幌東RC)

シカゴ大会参加余話

# オレゴンよりの愛 確かめ合った家族の絆 2005年6月

奥 貫 一 之 (札幌東RC)

100周年を祝うシカゴの空は朝から雲一点なく晴れわたり、世界中から集った大勢のロータリアン達を歓迎してくれ大会運営も素晴らしく、懐しさ一杯の北海道ナイト、インナーホイールのハイティで200名以上集った世界のロータリアン夫人達。感激のひとつときでした。私達はシカゴに入る数日前ポートランドで別の感激にもひたっていましたので紹介させていただきたく思います。それは当地区がRI5100地区と永年続けている留学生の交換プログラムのおかげで私達ホストファミリーとの間に生れた家族の絆を確かめ合う事が出来て感激でした。

今回はポートランド滞在3日間の内に5人の娘達と再会出来ましたのでスナップ写真と共に紹介させていただきたいと存じます。



## ジェニファーさん

ジェニファーさんは今から20年前、札幌東高校で学びました。ハーミストンの牧場娘で誰からも可愛がられ帰国後に何度も再来日しています。

この日は早朝にポートランド空港に着いた私達夫婦を生後6ヶ月の息子イーライ君を抱いて迎えに来てくれ自宅を朝食を作って歓迎してくれました。夫君アンディ氏の本職は都市計画設計士ですが、中古で買った自宅を修理・塗装し、新築のように変えたマジシャンみたいですが、彼の優しさに惹かれましたと幸せ一杯の顔でのろけられました。



## ティールさん

ティールさんは1989年8月からの一年間札幌東高校に学びましたが、来札して3日目にアメリカに帰りたく泣き、1年後、千歳空港でアメリカへ帰りたくないと泣いた今では当地区で伝説になっている留学生です。

パイロットの夫君ジェイミー氏とアツアツの日々を過ごしていますが、この日はマウント・フッドの中腹にあるティンバーライン・ロッジへ私達を案内してくれました。彼女達の思い出深い結婚式やパーティ会場になった所なのです。当日のウエディングドレス姿を見ながらあらたな感激に浸っていました。



## シャノンさんとマーガレットさん

二人共久しくも同じ札幌白石高校に学び、帰国後も同じウィラメット大学法学部に学びましたが、1年ちがいのため、二人が共に札幌で学んでいた事はつい最近迄知らなかったそうですが、今は姉妹の様に仲よくなり、二人の時は日本語で会話するようにしていると話で嬉しくなりました。

シャノンさんは今年大学院を卒業、裁判官を目指しておりマーガレットさんは来年卒業、同じ法曹界を目指しています。この日は私の好みを知ってかスペイン料理店を予約してくれ感謝しました。



## ジェシカさん

ジェシカさんも同じウィラメット大、法学部3年生、札幌では立命館慶祥高校に学び誰からも好かれました。

この日はお母さんと共にコロンビアリバー・ゴージを観光したあとホテルで家族に懐しの再会を果しました。2メートルは確実なお父さん、身長は高い方だったジェシカさんを3年間で追いついた弟のジョシュ君、家内が小人の様に見えます。お母さんがアルバムを丁寧に整理されていて、芦別RCの皆様にも暖かく接待された思いを今も大切にされていました。



## 2008-2009年度 ガバナー・ノミネー候補者推薦のお願い

地区ガバナー 塚原 房樹  
地区ガバナー指名委員長 小林 博

2008-2009年度地区ガバナー・ノミネー候補者として適格な会員があり、地区ガバナー指名委員会の審議を希望する地区内クラブは、12月1日必着にて、地区ガバナー指名委員長(地区ガバナー事務所気付)宛、文書(書式任意)をもってご推薦ください。

尚、地区ガバナー・ノミネー資格条件については、国際ロータリー細則第15条第7節1項～6項及び第8節の資格条件に適していることを要します。

### 参考

- 国際ロータリー細則第13条(ガバナーの指名と選挙)
- 国際ロータリー第2510地区 地区ガバナー指名委員会規定(1998-1999年度地区年次大会決議第8号)

登録変更期限は9月10日(土)です



2005年10月15・16日  
国際ロータリー第2510地区

# 地区大会

ホストクラブ 札幌東ロータリークラブ

●札幌コンベンションセンター●

### 第1日目

10月15日(土)

登録開始  
会長・幹事会  
本会議 第1日目  
フォーラム・  
パネルディスカッション  
RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会  
(札幌口イナルホテル)

### 第2日目

10月16日(日)

登録開始  
本会議 第2日目  
《記念講演 養老孟司》  
懇親会  
(札幌パークホテル)

### 10月14日(金)

記念ゴルフ大会/札幌ゴルフ倶楽部輪厚コース

### 10月10日(祝)

記念囲碁大会/日本棋院北海道本部囲碁会館  
(アステイ45)

### 記念講演

《バカの壁》



養老  
孟司  
氏

### プロフィール

昭和12年 神奈川県鎌倉市に生まれる  
昭和37年 東京大学医学部卒業  
一年のインターンを経て、解剖学  
教室に入る  
以後解剖学を専攻  
昭和42年 医学博士号取得  
昭和56年 東京大学医学部総教授に就任  
東京大学総合資料館長、東京大学  
出版会理事を兼任  
平成7年 東京大学を退任  
平成8年 北里大学教授に就任  
(大学院医歯学人間科学)  
平成10年 東京大学名誉教授  
平成15年 北里大学を退任  
平成元年 『からのたの死方』(筑摩書房)で  
フントロー字賞を受賞  
平成15年 『バカの壁』(新潮社)で  
毎日出版文化賞を受賞

2005~2006年度  
国際ロータリー第2510地区

## 地区大会 事務局

〒060-0042  
北海道札幌市中央区大通西11丁目4 大通藤井ビル3F  
TEL・FAX(011)207-2512  
e-mail : d2510go@wave.plala.or.jp

### 登録料

会 員…13,000円 家族会員… 8,000円 新 世 代… 5,000円  
ゴ ル フ… 5,000円 囲 碁… 4,000円 RI会長代理 歓迎晩餐会…10,000円

会員訃報・新入会員のご紹介

会員訃報



小野寺 道春 会員  
(静内RC)

2005年5月31日  
ご逝去(享年54歳)



岸山 皓次 会員  
(美唄RC)

2005年7月29日  
ご逝去(享年81歳)



遠藤 正義 会員  
(札幌東RC)

2005年8月5日  
ご逝去(享年79歳)

【  
ロータリー  
歴】

1999年5月 入会  
2001~2002年度 職業奉仕委員長  
2002~2003年度 会報委員長  
2004~2005年度 プログラム委員長  
ポール・ハリス・フェロー

【  
ロータリー  
歴】

1973年10月1日 入会  
1985~1986年度 副会長  
1986~1987年度 15代会長  
その他、多くの役員・理事を務めました。  
ポール・ハリス・フェロー、米山功労者

【  
ロータリー  
歴】

1969年7月3日 入会  
1979~1980年度 幹事  
1983~1984年度 会員増強委員長  
1988~1989年度 副会長(職業奉仕委員長)  
2000~2001年度 出席委員長  
2005~2006年度 雑誌委員  
ポール・ハリス・フェロー

新入会員のご紹介 (敬称略)



小西 俊充  
浦河RC  
平成17年7月1日入会



永井 崇啓  
浦河RC  
平成17年7月1日入会



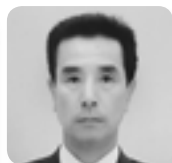
渡辺 典子  
苫小牧RC  
平成17年7月1日入会



齋藤 聡  
岩見沢RC  
平成17年7月1日入会



近江 利啓  
岩見沢RC  
平成17年7月1日入会



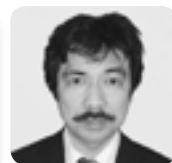
山本 秀一  
岩見沢RC  
平成17年7月22日入会



安藤 正熹  
岩見沢RC  
平成17年8月5日入会



青木 貞康  
札幌はまなすRC  
平成17年7月5日入会



工藤 建融  
札幌はまなすRC  
平成17年7月5日入会



村住 俊幸  
小樽RC  
平成17年7月5日入会



稲垣 哲也  
小樽RC  
平成17年7月5日入会



堀岡 一幸  
小樽RC  
平成17年7月12日入会



秋山 正人  
小樽RC  
平成17年7月12日入会



早瀬 芳宏  
伊達RC  
平成17年7月5日入会



山田 愁慈  
伊達RC  
平成17年7月5日入会



小熊 啓司  
伊達RC  
平成17年7月5日入会



斎藤 賢一  
江別西RC  
平成17年7月5日入会



奥山 俊二  
砂川RC  
平成17年7月6日入会



工藤 英博  
砂川RC  
平成17年7月6日入会



谷口 正樹  
滝川RC  
平成17年7月7日入会



武内 直也  
札幌セントラルRC  
平成17年7月12日入会



柴野 美智子  
岩見沢東RC  
平成17年7月12日入会



早坂 克己  
岩見沢東RC  
平成17年8月2日入会



置田 健吾  
登別RC  
平成17年7月13日入会



吉田 栄治  
岩内RC  
平成17年7月14日入会



宮谷 悟  
岩内RC  
平成17年7月14日入会



大内 全  
岩内RC  
平成17年7月29日入会



千葉 勝好  
室蘭北RC  
平成17年7月26日入会



舟谷 絹子  
深川RC  
平成17年7月26日入会



八木 一洋  
三石RC  
平成17年8月1日入会

## 例会変更について

### 第12グループIM日程変更

ガバナー月信第2号で掲載しました第12グループIM日程が、8月28日(日)から9月11日(日)に変更になりましたのでお知らせ致します。

### 例会曜日・例会時間・例会場の変更について

- 江別 RC: 9月8日(木) 12:30~ 例会場の都合により勤労者研修センター(江別市緑町西1丁目103)に変更  
 当別 RC: 9月13日(火)を9月15日(木)に変更『レクサンド来町中学生歓迎例会』  
 場所: 田西会館 12:30~  
 9月20日(火) 休会(定款第5条第1節による)
- 千歳 RC: 9月15日(木) 夜間移動例会「丸駒温泉」  
 苫小牧東 RC: 9月8日(木) 夜間移動例会 18:00~ 『渡部会員傘寿祝い、松原会員古希祝い』  
 場所: グランドホテルニュー王子1階「桃苑」  
 9月15日(木)を9月11日(日)に変更『インターシティ・ミーティング』9:00~  
 場所: 苫小牧アルテン(苫小牧市表字樽前421-4 TEL0144-67-2888)  
 9月29日(木) 休会(定款第5条第1節による)
- 札幌あけぼの RC: 9月第1例会より 石屋製菓内「白い恋人テーマパーク」  
 場所: あんとるぼー館地下1階 レストラン「あんとるぼー」(札幌市西区宮の沢2-2-11-36 TEL011-666-1483)に変更
- 岩内 RC: 9月1日(木) 休会(4クラブ合同例会の振替休会)  
 苫小牧 RC: 9月23日(金) 休会(法定休日/秋分の日)  
 苫小牧北 RC: 9月27日(火) 夜間移動例会 18:00~  
 場所: イートアップ(苫小牧市永福町1-6-12 TEL0144-78-2929)

## 文庫通信 215号

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、1万9千余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

### 「地区大会講演より」

- ◎「今、飲み水が恐ろしい」  
北野大 2005 6p (D.2800)
- ◎「新しい国際社会と日本の軍縮外交」  
猪口邦子 2004 10p (D.2610)
- ◎「少子社会の人間学～夫婦仲が悪いと子どもがキレル」  
富岡賢治 2004 6p (D.2840)
- ◎「21世紀の美しいまちづくり」  
石川幹子 2004 3p (D.2520)
- ◎「ユネスコ活動とロータリー活動」  
野口昇 2005 8p (D.2530)
- ◎「日本人と奉仕のこころ」  
鈴木健二 2005 8p (D.2830)
- ◎「夢を追いかけて」  
山本昌邦 2005 4p (D.2740)
- ◎「スペシャルオリンピックスについて」  
細川佳代子 2004 7p (D.2660)
- ◎「プロジェクトX～限りなき挑戦」  
今井彰 2004 12p (D.2660)  
[上記申込先: ロータリー文庫(コピー)]

### ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3  
 abc会館7F  
 TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506  
<http://www.rotary-bunko.gr.jp>  
 開館=午前10時~午後5時  
 休館=土・日・祝祭日

国際ロータリー為替レート 2005年9月 米貨1ドル=112円

## 7月出席率・会員増減数

クラブ数	72クラブ
期首会員数	2,986人
当月末会員数(女性)	3,034人(92人)
増加会員数	48人
当月平均出席率	85.29%

グループ	クラブ名	例会数	会員数				出席率
			05.7.1	05.7.31	増減	内女性	
1	深川	4	38	39	1	2	85.95
	羽幌	4	49	49	0	1	85.55
	妹背牛	4	10	10	0	0	90.00
	小平	5	13	13	0	0	87.69
	留萌	4	49	51	2	0	84.88
	小計		159	162	3	3	86.81
	2	赤平	4	34	34	0	2
芦別		4	48	48	0	0	86.86
砂川		4	50	52	2	0	95.00
滝川		4	106	107	1	1	76.00
小計			238	241	3	3	87.22
3	美瑛	4	41	41	0	0	94.13
	江別	4	36	37	1	1	90.96
	江別西	4	35	36	1	3	91.66
	岩見沢	5	95	95	0	0	92.26
	岩見沢東	4	35	36	1	4	84.48
	栗沢	4	24	24	0	1	94.79
	栗山	4	26	26	0	2	96.87
	当別	4	38	38	0	1	78.29
	小計		330	333	3	12	90.43
4	札幌	4	123	126	3	0	98.21
	札幌あけぼの	5	16	16	0	1	100.00
	札幌はまなす	4	23	25	2	4	72.92
	札幌北	3	43	43	0	5	95.06
	札幌モーニング	4	53	53	0	0	79.90
	札幌西	4	72	73	1	3	90.77
	札幌西北	4	48	48	0	2	91.42
	札幌手稲	5	41	41	0	1	100.00
	小計		419	425	6	16	91.04
5	札幌東	4	121	121	0	0	97.94
	札幌清田	4	28	28	0	6	100.00
	札幌幌南	5	70	70	0	0	100.00
	札幌真駒内	4	46	45	-1	3	86.74
	札幌南	3	89	93	4	0	97.89
	札幌大通公園	3	19	19	0	4	80.07
	札幌セントラル	4	17	18	1	5	70.10
	新札幌	4	32	33	1	1	90.37
	小計		422	427	5	19	90.39

グループ	クラブ名	例会数	会員数				出席率
			05.7.1	05.7.31	増減	内女性	
6	岩内	3	28	31	3	0	82.00
	倶知安	4	50	50	0	3	55.50
	小樽	4	64	68	4	0	84.55
	小樽南	5	82	82	0	0	92.52
	小樽銭函	4	25	25	0	3	92.00
	蘭越	4	11	11	0	0	86.35
	余市	4	44	44	0	4	84.00
	小計		304	311	7	10	82.42
7	千歳	4	61	65	4	3	82.60
	千歳セントラル	4	27	27	0	0	82.40
	恵庭	4	49	49	0	0	89.88
	北広島	3	17	17	0	2	88.24
	長沼	3	18	18	0	3	82.00
	由仁	4	13	13	0	0	84.62
	小計		185	189	4	8	84.96
8	えりも	4	23	23	0	0	86.96
	三石	3	16	16	0	1	95.83
	様似	4	18	18	0	1	75.27
	静内	4	66	69	3	0	82.60
	浦河	4	33	33	0	1	93.94
	小計		156	159	3	3	86.92
9	伊達	4	55	58	3	0	81.03
	室蘭	4	50	52	2	0	78.11
	室蘭東	4	43	47	4	0	86.98
	室蘭北	4	37	38	1	2	85.81
	登別	4	36	36	0	2	83.33
	洞爺湖	4	9	9	0	0	77.80
	小計		230	240	10	4	82.18
10	函館	4	91	93	2	0	81.33
	函館亀田	3	43	43	0	1	83.33
	森	4	42	42	0	0	80.30
	七飯	4	20	22	2	0	73.80
	長万部	3	10	10	0	0	66.60
	小計		206	210	4	1	77.07
11	江差	4	17	17	0	0	82.00
	函館五稜郭	5	63	63	0	0	90.37
	函館東	4	43	42	-1	4	79.27
	函館北	4	32	33	1	0	84.09
	上磯	4	26	25	-1	2	46.20
	松前	5	9	9	0	1	70.00
小計		190	189	-1	7	75.32	
12	白老	4	23	23	0	0	83.00
	苫小牧	5	56	56	0	1	70.23
	苫小牧東	4	31	31	0	3	90.32
	苫小牧北	4	37	38	1	2	88.30
	小計		147	148	1	6	82.96
合計		2,986	3,034	48	92	85.29	

## 地区カレンダー（9月・10月）

9月 新世代のための月間	
1 (木)	公式訪問 (苫小牧東RC)
2 (金)	公式訪問 (苫小牧RC)
3 (土)	函館セントラルRCチャーターナイト
4 (日)	
5 (月)	公式訪問 (長万部RC、函館亀田RC)
6 (火)	公式訪問 (函館東RC、七飯RC)
7 (水)	公式訪問 (森RC、函館北RC)
8 (木)	
9 (金)	
10 (土)	
11 (日)	ガバナー・エレクト研修セミナー (東京) 第12グループIM (苫小牧)
12 (月)	公式訪問 (北広島RC)
13 (火)	公式訪問 (白老RC)
14 (水)	
15 (木)	公式訪問 (上磯RC、函館RC)
16 (金)	公式訪問 (函館五稜郭RC、江差RC、 松前RC)
17 (土)	
18 (日)	小樽銭函RC創立30周年記念式典
19 (月)	敬老の日 札幌西RC創立45周年記念式典
20 (火)	公式訪問 (千歳セントラルRC)
21 (水)	公式訪問 (恵庭RC)
22 (木)	
23 (金)	秋分の日
24 (土)	ローターアクト・アジア第1ゾーン会議 (札幌)
25 (日)	
26 (月)	公式訪問 (長沼RC)
27 (火)	公式訪問 (当別RC)
28 (水)	公式訪問 (札幌モーニングRC)
29 (木)	公式訪問 (千歳RC)
30 (金)	公式訪問 (札幌幌南RC)

10月 職業奉仕月間・米山月間	
1 (土)	公式訪問(札幌手稲RC)
2 (日)	千歳セントラルRC創立15周年記念式典
3 (月)	公式訪問 (札幌南RC)
4 (火)	公式訪問 (札幌清田RC、札幌セントラルRC)
5 (水)	
6 (木)	
7 (金)	
8 (土)	当別RC創立30周年記念式典
9 (日)	
10 (月)	体育の日 地区大会記念囲碁大会 (札幌)
11 (火)	
12 (水)	
13 (木)	
14 (金)	地区大会記念ゴルフ大会 (札幌ゴルフ倶楽部輪厚コース)
15 (土)	地区大会 (札幌コンベンションセンター)
16 (日)	地区大会 (札幌コンベンションセンター)
17 (月)	
18 (火)	公式訪問 (札幌西RC)
19 (水)	公式訪問 (札幌真駒内RC)
20 (木)	公式訪問 (札幌西北RC)
21 (金)	
22 (土)	
23 (日)	
24 (月)	公式訪問 (札幌北RC)
25 (火)	公式訪問 (札幌はまなすRC、苫小牧北RC)
26 (水)	公式訪問 (札幌RC)
27 (木)	公式訪問 (札幌東RC)
28 (金)	
29 (土)	赤平ローターアクトクラブ 創立30周年記念式典 (赤平)
30 (日)	
31 (月)	

**SERVICE Above Self**

